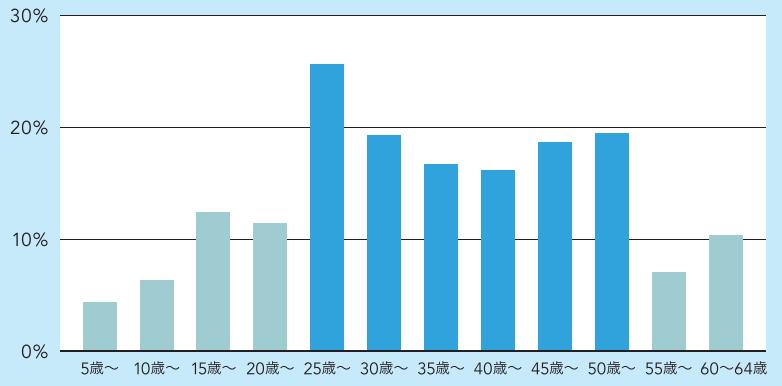


本格的な
夏が
来る前に!!

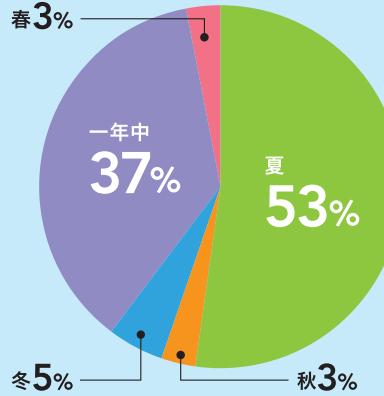
ワキ汗の

汗は誰もがかくものながら、人前でかく汗、

多汗症は働く世代に多い



多汗症状が強くなる時期



日本で行われた調査によると、多汗症は働き盛りの世代が多い。また、半数以上が夏に悩みが増加すると答えており、季節を問わず一年中悩みが絶えないという人も4割弱いることが明らかに。

働く女性にとって、汗の悩みは、職場でのパフォーマンスの低下を招く可能性も。一人で抱え込まず、まずは一度、信頼できる病院に足を運んでみよう。

出典:Fujimoto T, Kawahara K, Yokozeki H. J Dermatol.40(11):886-890. 2013より作図

Check it!!

武田玲奈さんも注目!「汗の悩みはお医者さんに相談しよう」



好きな洋服が着られなかったり、腕を上げるのをためらったり。ワキ汗が気になって、生活に支障が出てしまうのは困りますよね。今回のお話を伺って汗が多いのは体質だけではなく、病気の可能性もあるということを知りました。ワキ汗に悩んでいる友人がいたら、まずは病院で相談するように勧めたいと思います。詳しくは、ワキ汗治療ナビをチェックしてみてください。



ワキ汗治療ナビ

検索



医療機関で行う治療法

汗の悩みは医師に相談、それが改善の近道。では、どんな症状や悩みを抱えていたら皮膚科などを受診すべきでしょうか。

「日安となるのが『汗の悩みチエックリスト』です。過剰な汗が6ヶ月以上認められ、2つ以上の項目に当てはまつた人は、一度皮膚科などに相談してみて良いかもしれません。これ以外に、どんなことでどれくらい困っているかや、持病などを聞診した上で多汗症と診断します」

多汗症と診断された場合、どのような治療を行なうのですか。
「汗が出る部位や症状の度合いによって変わりますが、ワキの場合は塗り薬、注射、手術など選択肢は様々あります。当院では塗り薬から開始し、コントロールが不十分の場合は注射を行います」

普段の生活の中で心がけることはありますか?
「汗をかくこと自体に害はありません。ワキの多汗症は、精神的発汗と言って、苦手意識、緊張、失敗などの精神的な要因が症状を悪化させている場合も」

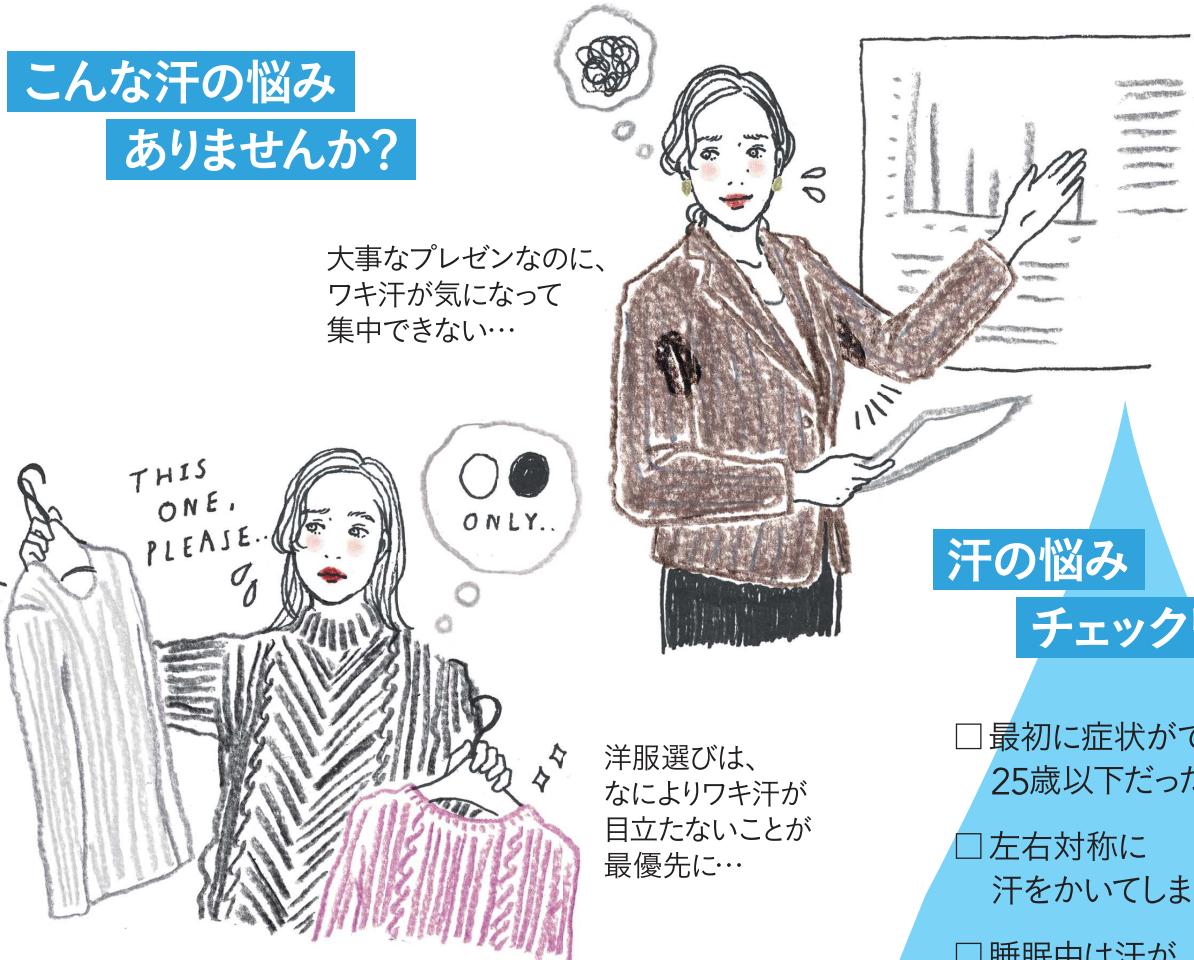
「一人で悩み抜いた末に受診される方が多いですが、悩みを打ち明けるだけで改善が見られるケースもあります。もっと気軽に医師や病院を“心の拠り所”として、相談してみてください」

「汗は誰もがかくもの。とはいっても、そんな汗が、パフォーマンスに影響を及ぼしてしまっては元も子もない。悩みを抱えている人は、汗が気になる季節が来る前に、病院へ足を運んでみよう」

悩みはお医者さんに相談しよう

特にワキ汗は、どうしても気になります。でも、そんな汗に悩まされているなら、今こそ“医師に相談する”という選択を!

こんな汗の悩み ありませんか?



洋服選びは、なによりワキ汗が目立たないことが最優先に…

汗の悩み チェックリスト

- 最初に症状がでたのが25歳以下だった
- 左右対称に汗をかいてしまう
- 睡眠中は汗がおさまっている
- 1週間に1回以上、汗で困ることがある
- 家族に同じように悩んでいる人がいる
- 汗で日常生活に支障をきたすことがある



池袋西口
ふくろう皮膚科クリニック
院長

藤本智子先生
多汗症の診療経験が豊富で、汗の悩みを抱えた患者を数多く診療。日本皮膚科学会の原発性局所多汗症診療ガイドラインの著者。

2つ以上当てはまるなら、
医師に相談してみよう